

国際協力の現場と
世界で働く人に出会う旅

フィリピン スタディツアー 2027 夏

2026.09.03 THU. ✈ 09.10 THU.

ツアーの概要

7泊8日でフィリピンのマニラとオロンガポを訪問。先住民族の村でのホームステイや、保護施設・スラムで暮らす子どもたちとの交流を通じて、同世代の仲間とともに現地のリアルな社会課題を学びます。さらに、日系企業やJICA、国際機関の訪問を通して、社会課題と仕事のつながりを理解し、「世界と関わって働くとは何か」を考えます。ツアー中はメンターが同行し、帰国後のアクション　までサポート。将来の進路やキャリアのヒントを得たい大学生におすすめのプログラムです。

旅行日程　2026年9月3日(木)〜9月10日(木) 7泊8日 成田発着

訪問地域:　フィリピン　マニラ・オロンガポ

宿泊先:　オロンガポ：プレダ基金内ゲストハウス・ホームステイ



マニラ：Tropicana Suites residence Hotel または同等クラス



【特徴】FTCJのスタディツアーが、一生モノの体験になる「3つの理由」

『“世界で働く”をリアルに知り、キャリアの視野が広がる』
これからの時代、世界と関わりながら働くことは、特別なことではなくなっていきます。このツアーでは、国際機関やNGO、企業などで働く人に出会い、「どんな想いでこの仕事をしているのか」を直接聞きます。
遠い話だった“世界で働く”が、少しずつ自分の未来に重なっていきます。

『社会課題を“自分ごと”として考える実体験』
先住民族アエタの村やプレダ基金を訪れ、教育・貧困・人権といった課題の現場に入り込みます。子どもたちとの交流やボランティアを通して、「なぜこの問題が起きているのか」「どうすれば変えられるのか」を自分の視点で考える経験に。ニュースや授業で学ぶだけではわからない、“現場のリアル”に触れることで、社会課題がぐっと身近になります。

『将来につながる“自分の軸”が見つかる』
このツアーで得られるのは、ただの海外経験ではありません。自分が何を感じ、どんな社会課題に関わりたいのか、そのヒントを見つける時間です。毎晩の振り返りや現地の若者とのワークショップを通して考えを深めることで、就職活動や進路選択でも活きる「自分の言葉」が育ちます。この経験は、将来どんな道に進んでも、世界と関わって働くための土台になります。

プログラム内容（予定）

Day 1：旅の始まり！仲間とフィリピンへ
午後： マニラ到着後、専用車で支援地オロンガポへ。
夜： 初めてのフィリピン料理を楽しみながら、アイスブレイク。
Point： スタッフが一人ひとりの緊張をほぐし、チームの絆を深めるワークショップを行います。

Day 2：先住民族の村で「家族」になるホームステイ
午前： 地元のマーケットで食材を買い出し。
午後：アエタ民族の小学校を訪問して子どもたちと交流したり、食事の配給を手伝います。
夜：アエタ民族の村のご家庭にホームステイ。
Point： 長年の支援で築いた信頼関係があるからこそ、観光では行けない村の「日常」に飛び込めます。





Day 3-4：心に触れる交流：子ども保護施設の訪問
Day3：フェアトレード農家で植林ボランティアをした後、現地のNGO「プレダ基金」が運営する、虐待や搾取から救出された男の子の施設を訪問。彼らの経験談を聞き、一緒に遊ぶ。
Day4：「プレダ基金」の運営する女の子の保護施設を訪問。小グループでの交流やケーススストーリ—を通じて理解を深める。夕方はオロンガポのショッピングモールで買い物。
Point： 難しいテーマも、専門スタッフが夜の振り返りタイムで丁寧にフォローし、学びに変えます。





Day 5-6：国際組織訪問：世界で働くを考える
Day5：プライベートビーチステイ後、スービック経済特区にある日系企業を訪問。仕事内容説明や工場見学を通じてグローバル企業について学ぶ。その後マニラに移動。
Day6： JICAや国際機関のフィリピン事務所を訪問。現地での活動について聞く。夕方は 現地のユース（若者）と、ディスカッションやワークショップを通じて交流。
Point：社会課題との向き合い方を、実際に国際組織で働いている人から聞くことができます。

Day 7：歴史と格差を学び、自分にできることを見つける
午前： 世界遺産の教会やサンチャゴ要塞などを巡り、フィリピンの歴史を学ぶ。
午後： ナボタス地区のスラムを訪問。一般家庭を訪ねる「ホームビジット」で、暮らしのリアルをインタビュー。
夜： 最後の振り返り。この旅で得た気づきをどうアクションに繋げるか語り合う。
Point： 人々の逞しさやコミュニティの温かさを発見する時間です。





Day 8：一生モノの絆を胸に、日本へ
午前： 仲間と最後の時間を楽しみ、マニラ空港へ。
午後： 夜、日本到着。



解散後も、FTCJのコミュニティに招待。活動を続ける仲間がたくさんいます！

旅行代金・割引

旅行代金　253,000円（税込）

※旅行代金に含まれない費用（為替レートや原油価格変動等により変動）

成田空港使用料/マニラ空港税/燃油特別付加運賃/航空保険/国際観光旅客税
合計 5万円前後

その他、海外旅行保険代金/WEG代金（15歳未満）/食費（昼2回・夕3回分）

割引　早割：6月12日（金）までのお申し込みで5,000円割引

きょうだい割：同一住所のご家族2人以上のお申込でそれぞれ5,000円割引

※割引の併用は不可

参加条件

①高校生以上であること（2010年4月1日以前に生まれた方）

②指定の海外旅行保険にご加入いただけること

③FTCJのメンバー登録をしていただけること（登録は無料です）

④フリー・ザ・チルドレン・ジャパンのセーフガーディング(子どもの権利を守るルール)に賛同すること

※18歳未満の方は親権者同意書を提出ください。

引率スタッフ紹介



成田空港から、現地のプロであり、社会を変える実践者でもあるFTCJスタッフが同行。上記スタッフの内2~3名が同行します。(旅行代理店添乗員は同行しません)

【ツアープロデューサー】中島 早苗（Sanae Nakajima）

「25年前、一人の少年の勇気から始まったこの活動を、あなたへ」

「世界には、解決すべき問題がたくさんあります。でも、それ以上に世界には『希望』も溢れています。私たちが25年間フィリピンで築いてきた、現地の村々との強い絆。それを皆さんにバトンタッチする時が来ました。教科書では学べない、心の底から揺さぶられるような体験を一緒に作りましょう。」

【経歴】代表理事。1999年にフリー・ザ・チルドレン・ジャパンを設立。以来、数えきれないほどの子どもたちの「社会を変えたい」という想いに伴走。

ーー

【ファシリテーター】広瀬 太智（Taichi Hirose）

「学校では学べない『世界』を見に行こう！」

「グアテマラの小学校や日本の教室で、たくさんの子どもたちと向き合ってきました。ツアー中は、皆さんの『これってどういうこと？』という疑問に、元先生の視点、そして国際協力のプロの視点から全力で応えます！不安なことも、ワクワクすることも、全部含めて最高の冒険にしましょう。」

【経歴】元小学校教諭、青年海外協力隊（グアテマラ派遣）。現在はフリースクールの教諭も務めながら、教育現場での出前授業や教材開発を担当。こども家庭庁の「こども意見ファシリテーター養成講座」の教材作成・講師も務める。

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【ファシリテーター】鈴木 悠仁子（すずき ゆにこ）

「フィリピンを全身で感じて、何ができるか考えよう！」

私が高校生の頃から行っているフィリピンの魅力、そして抱えている課題を、今の10代のみなさんと一緒に見て学び、全身で感じながら、私たちにできることを共に考えるツアーにできたらと思っています！

【経歴】高校時代からFTCJで活動し、フィリピン支援やイベント運営などに携わる。義肢装具士の国家資格を所持し、カナダやハイチで装具士としての勤務経験を持つ。現在はFTCJで海外自立支援事業やスタディツアー運営を担当。

ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

【ファシリテーター】中谷 郁恵（なかたに いくえ）

「人との出会いが、人生を変えます。まだ見ぬ仲間に、一緒に会いに行きませんか？」

スタディツアーに行くと、世界中に家族や友だちが増え、世界の見え方が変わります。それと同時に、びっくりするような現実にモヤモヤするかもしれません。この世界を変えるためのアクション、ぜひ一緒に考えさせてください！SNSでは得られない刺激的な体験が、あなたを待っています！

【経歴】国際教育開発専攻。大学時代からFTCJのインド支援事業に携わる。元中高社会科教諭で、不登校経験者を対象としたオルタナティブスクール、インターナショナルスクール及び国際バカロレア（IB）認定校に勤務した後、JICAで草の根技術協力事業を担当。現在は海外自立支援事業、教材開発、講演講師などを担当。

募集要項

定員　19名　※最少催行人数：12名

募集締め切り　2026年7月16日（木）17:00 最終締切

※期限を過ぎてのお申込につきましては、お問い合わせください。

Next Steps

①まずは資料請求から

下記のフォームよりご請求ください。詳しい旅行条件を説明した書類をメールでお送りします。

資料請求フォーム　https://ws.formzu.net/fgen/S870079208/

②参加お申し込み

資料請求後に届いたメールに記載されている申込みフォームをひらき、必要事項をご入力の上お申し込みください。

③旅行代金お支払い・各種手続き

参加お申し込み後、旅行代理店オルタナティブツアーより参加費のご請求書や同意書、海外旅行保険の申込書類などが郵送で送られてきますので、手続きをお進めください。

④事前学習会

一緒に参加される方々との顔合わせや渡航先について学ぶ事前学習会を実施します。 不安なことや相談したいことなどをスタッフに直接聞くことができます。 詳細はお申込みいただいた方へメールでご連絡いたします。

⑤当日

事前に案内する集合場所でお待ちしています！

忘れ物などないよう、お気をつけてお越しくださいませ。

お問い合わせ

※内容によって窓口が異なります。ご確認の上お問い合わせください

- 申込み方法や旅行条件・キャンセル料などについての問い合わせ

  株式会社オルタナティブツアー

  kanaya@alternative-tour.jp / 06-6409-4333

- プログラム内容についての問い合わせ

認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

info@ftcj.org / 03-6321-8948

「世界は変えられる」子どもがそう信じられる社会に

認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン　〒157-0062 世田谷区南烏山6-6-5 3F　WEB: www.ftcj.org



1995年に、当時12歳のカナダ人少年クレイグ･キールバーガーが、貧困や搾取から子どもを自由にすることを目的として設立した“Free The Children”の理念に賛同し、1999年から日本で活動を始めた国際協力団体です。「子どもや若者は助けられるだけの存在ではなく、自身が変化を起こす担い手である」という 理念のもと、フィリピン、インド、ケニアなどの開発途上国での自立支援活動と並行して、日本の子どもや若者が社会課題に取組み、変化を起こす活動家になるようエンパワーしています。現在1,000人近い日本の子どもや大学生など若者がメンバーとなって活動しています。
※左の写真は、マララさん、創設者クレイグとケニアの子どもたち